

平成16年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 5 ※記入不要	<b>提案機関名</b> 農業振興課普及・経営班
<b>要望問題</b> 簡易型画像取り込み・解析システムの開発	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 <p>現在、各作物の状態観察には、普及員の巡回が必須である。その一方でコンピュータネットワークが発達し、また、デジタルカメラ等の画像取り込み装置が安価でかつ普及しているが、農業現場では診断等の場面では十分には活用されていない。          そこで、各農家が簡単に扱えかつ普及センターの対応に十分活用できる既存機器を活用した簡易なシステムを構築することを要望する。</p>	
<b>解決希望年限</b>	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="radio"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内
<b>研究対応区分</b>	<input checked="" type="radio"/> ①研究所対応 ②委託研究 ③共同研究 ④その他
<b>対応を希望する研究機関名</b>	<input checked="" type="radio"/> ①農業総合研究所 <input checked="" type="radio"/> ②根府川試験場 ③三浦試験場 ④津久井試験場 ) <input checked="" type="radio"/> ⑤畜産研究所 <input checked="" type="radio"/> ⑥水産総合研究所 ( ⑦内水面試験場 ⑧相模湾試験場 ) <input checked="" type="radio"/> ⑨自然環境保全センター

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	農業総合研究所
部 署	経営情報部
<b>対応区分</b>	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 <input checked="" type="radio"/> ⑥現地対応 ⑦実施不可
<b>試験研究課題名</b>	(①、②、④の場合)
<b>対応の内容等</b>	<p>カメラ付き携帯電話などの画像情報機器の普及は著しく、デジタル画像を編集・整理するソフトウェアも多種市販されています。したがって、画像の即時収集・交換や体系的整理等であれば、十分に現地対応で可能と考えられます。          収集画像のデータベース化や所属間での共有化等、システムの構築については、要望の具体的内容に基づいて研究開発を計画する必要がありますので、引き続き検討するのが望ましいと考えられます。</p>
<b>解決予定年限</b>	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
<b>備考</b>	